

橈骨遠位端骨折を受けられる患者さんへ

	入院当日 月 日()	手術前日 月 日()	手術当日		退院日(手術翌日) 月 日()										
			手術前	手術後											
			月 日()												
目標	手術の準備が安全に行われる。		循環動態が安定している。 痛みのコントロールができる。		手術後の苦痛がなく、安心して退院ができる。										
処置 ・ 検査 ・ 観察	検温があります。 弾性ストッキングのサイズを測ります。		手術前に検温があります。 義歯、時計、ピン、指輪、マニキュア等は必ず外しておいてください。 手術前に弾性ストッキングを装着します。		必要に応じて検温を行います。 胸に心電図のモニターをつけます。 酸素のマスクをつけます。 必要時両足にフットポンプをつけます。	検温があります。 朝9時頃、医師がガーゼを交換します。									
内服 ・ 注射 ・ 点滴	<table border="1"> <tr> <td>中止薬</td> <td>種類</td> <td>/ () ~ / ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>種類</td> <td>/ () ~ / ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>種類</td> <td>/ () ~ / ()</td> </tr> </table>		中止薬	種類	/ () ~ / ()		種類	/ () ~ / ()		種類	/ () ~ / ()	絶食です。 中止薬() 中止薬以外の薬は朝()時まで以内服してください。 点滴の針を入れます。その後点滴をします。 点滴は指示があるまで続きます。		食事が再開になれば薬も再開します。 中止薬は指示があるまで中止です。 点滴は指示があるまでします。 抗生剤の点滴を行います。 術後医師の指示により痛み止めの薬を使用します。	退院後のお薬があれば、説明に伺います。 朝抗生剤の点滴があります。終了後点滴を抜きます。
中止薬	種類	/ () ~ / ()													
	種類	/ () ~ / ()													
	種類	/ () ~ / ()													
安静度	制限はありません。 		 手術室へは症状により、歩行か車椅子で移動します。		三角巾で挙上し歩行できます。 	特に制限はありません。歩行できます。 									
栄養(食事)	 		朝食より絶食です。 飲水は()時まで可能です。		指示の時間により飲水・食事を始めます。 	普段どおりです。 									
清潔	シャワー浴できます。		身体を拭き更衣できます。		体を拭き更衣できます。										
排泄	制限はありません。		手術予定時刻前までにトイレを済ませておいてください。		トイレ歩行できます。初回歩行はナースコールでお呼びください。	トイレ歩行できます。									
指導・説明	入院診療計画・手術について、主治医から説明があります。あわせてその計画書もお渡しします。手術を受けるために、承諾書を書いていただきます。看護師から入院オリエンテーション・手術についての説明があります。 		あなたの手術は(:)頃の予定です。時間変更の場合はその都度お知らせします。		痛みや気分が悪いなど何かあればお知らせください。 										

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、お尋ねください。



主治医() 看護師() 薬剤師()

北播磨総合医療センター 整形外科